

第42回

国土地理院報告会

テーマ

G空間社会(地理空間情報高度活用社会)の実現に向けて

日時

2013年6月7日(金)10:00～(開場9:15)

場所

日経ホール (東京都千代田区大手町1-3-7 日経ビル3F)

参加方法

参加費無料 事前登録制 定員600名

事前登録は5月13日(月)から受付開始
詳細は下記ホームページ参照

特別講演

G空間社会の地図と著作権

一橋大学大学院教授 井上由里子氏

発表課題

- ・公共測量作業規程の準則の一部改正
- ・スマート・サーベイ・プロジェクト(SSP)の取り組み-GNSSを活用した測量業務の効率化-
- ・マルチGNSS測量の実現に向けて-複数の衛星系を組み合わせる技術の開発-
- ・GEONETによる地殻変動監視における気象の影響
- ・測量新技術の精度検証と今後の活用-MMS及び航空機SAR-
- ・地理空間情報ライブラリーの公開-地理空間情報の共有・見える化への取り組み-
- ・国土の基本的な地理空間情報の刊行-数値地図(国土基本情報)・電子地形図25000-
- ・地球地図に関する国連の動向と第2版の整備
- ・地震時の地盤災害のリアルタイムの予想



※ビル名称等は2013年1月1日の名称です。



【問い合わせ先】 国土交通省 国土地理院 企画部 企画調整課
TEL: 029-864-4584 FAX: 029-864-1658 E-mail: houkokukai@gsi.go.jp
URL: <http://www.gsi.go.jp/REPORT/HAPPYYOU/main42.html>

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

第 42 回 国土地理院報告会プログラム

10:00～10:05 開会の挨拶 国土地理院長 岡本 博

【第 I 部 GNSS 関連施策】

10:05～10:30 公共測量作業規程の準則の一部改正 技術管理課長 田崎 昭男

10:30～10:55 スマート・サーベイ・プロジェクト（SSP）の取り組み
－GNSS を活用した測量業務の効率化－ 専門調査官 後藤 清

10:55～11:20 マルチ GNSS 測量の実現に向けて
－複数の衛星系を組み合わせる技術の開発－ 地震調査官 宮川 康平

11:20～11:45 GEONET による地殻変動監視における気象の影響 研究官 石本 正芳

11:45～12:10 測量新技術の精度検証と今後の活用－MMS 及び航空機 SAR－
地図技術開発室長 大野 裕幸

12:10～13:10 ー 昼 休 み ー

【特別講演】

13:10～14:00 G 空間社会の地図と著作権 一橋大学大学院教授 井上 由里子

【第 II 部 GIS 関連施策】

14:00～14:25 地理空間情報ライブラリーの公開
－地理空間情報の共有・見える化への取り組み－ 電子国土調整官 山後 公二

14:25～14:50 国土の基本的な地理空間情報の刊行
－数値地図（国土基本情報）・電子地形図 25000－
管理課長 下山 泰志

14:50～15:05 ー 休 憩 ー

15:05～15:30 地球地図に関する国連の動向と第 2 版の整備 環境地理課長 安藤 暁史

15:30～15:55 地震時の地盤災害のリアルタイムの予想 主任研究官 神谷 泉

15:55～16:00 閉会の挨拶 国土地理院参事官 稲葉 和雄